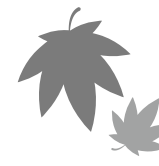




26日午後開催された記念講演会、さかきふれあい大学教養講座「信濃村上氏フォーラム」語り継ぐ村上義清」には、約170名が参加し、文学的視点や文献史学から見る村上氏、村上義清についての講演に熱心に耳を傾けていました。第2部のパネルディスカッションでは、長野県立歴史館特別館長 笹本正治さんがコーディネーターとなり、第1部で講演してくださった、長野県立大学教授 二本松泰子さんと長野県立歴史館文化財専門主事 花岡康隆さん、そして葛尾城跡保存会顧問 田原茂樹さんを加えた3名のパネリストが「語り継ぐ村上義清」をテーマにさまざまな視点でのディスカッションが行われました。



村上氏フォーラム



第52回 坂城町文化祭開催

～したしむ・つくる・ふれあう・ささえる～

10月26日（土）、27日（日）、の2日間、坂城町文化センターと坂城町体育館、文化の館の3会場で、第52回坂城町文化祭を開催しました。

書道、盆栽、生け花、絵画、レカンフラワー、写真、陶芸、俳句、短歌、詩など様々な分野の芸術作品が展示されました。今年は、町内3保育園と坂城幼稚園の園児による作品や坂城町国際交流協会による、ポーランドの子どもたちの絵画の展示とウクライナへの支援金の募金箱の設置を行いました。

芸能公演に参加された21団体の皆さんは、日頃の練習の成果を発揮され、素晴らしいステージを披露していただきました。

文化の館で開催されたお茶席は、初日は裏千家、2日目は表千家により行われ、茶事を楽しみにしていた方や、作品展示、芸能公演に参加された方が文化の館を訪れ、美味しいお茶とお菓子のおもてなしに、普段とは違うひと時を過ごしていました。



公民館文化講座木彫教室



信濃書道会



愛盆会（盆栽）



坂城町国際交流協会



坂城文化争クラブ



三藤会（三味線）



坂城子ども能楽教室



お茶席



副館長就任あいさつ より身近な 公民館となるように

副館長 田原 茂樹
この度、町公民館副館長を務めさせていただきます。公民館の役割りは、以下の三つとお聞きしています。

- ① 地域生活に根ざす事業「集まる」
- ② 生活文化を高める事業「学ぶ」
- ③ 地域連帯を深める事業「つなぐ」

「温故知新」という言葉があります。「古くからの教えに学び、新しい知識や見解を開いていくこと」これは素晴らしいことですが、そこで留まってしまういけない。これからは「温故知新」で進めなければならない。とある所に書かれていました。現代は生活の多様化から、高度化する学習ニーズや社会の変化に対応した運営が求められると思います。館長、職員の皆さまと協力し、微力ながら公民館活動を進めたいと思います。より身近な公民館となるよう皆さま、どうぞよろしく願います。

公民館行事より リトミック教室

リトミック教室で、7月3日（水）に七夕、10月30日（水）にハロウィンを行いました。七夕では、折り紙などで飾りを作り、短冊に願い事を書いて笹に飾りました。ハロウィンでは、それぞれが仮装してお菓子入れのカバンを作りました。12月はクリスマスベルの演奏やサンタさんからのプレゼントも用意しています。



リトミック教室では、随時受講者を募集しています。詳しくは、坂城町公民館（文化センター内）82-2069へお問い合わせください。

